

昭和62年12月 第62-4
 〈年末の安全特集号〉
 発行 桜木公民館
 徳山市城ヶ丘2-4-21
 Tel (0834) 28-5973

(表1) 周南団地派出所管内の盗犯発生状況 (S. 62.1~62.10)

手口	地区	一の	楠	水	大	秋	周	せと	桜	孝	城	そ	計
		井	扇	原	内	月	陽	み	木	田	ヶ	他	
侵入	空	7	1	3		1	1	4	3		6	1	27
	しのびこみ	4	1	1	1		3	2	1	2	4	2	21
非侵入	自転車	2	2	2	2	2	11	1	6	1	3	4	36
	オートバイ			1				2	3			2	8
	車上狙い	2	1	3	2	3	15	2	5	1	3	1	38
	部品の盗	1	3				4	4			1	1	14
その他	3	2	3	3	1	6	3	9	2	5	2	39	
合計		19	9	13	8	7	40	18	27	6	22	13	183

110 防犯

この特集は、年末、年始の地域の安全を願い、防犯については、警察署周南団地派出所からの資料により、統計を基に、各種の実態をお知らせする。

師走 十二月といえは何となく気せわしい月です。人々は、みな注意力が散漫になり、大小の事件や事故が発生しやすい。この時期は、防犯が防止に充分留意しましょう。

被被害届を必ず
 警察に届けるとメンドウだと被害届を出さない人が多いため、これは盗犯をますます増長させることになる。

カギかけ声かけ
 ・この表で見ると、周陽・桜木・城ヶ丘の順にワーストスリーとなっている。各地区の世帯数、人口等の絶対数に比例しているのかもしれないが、それにしても桜木・城ヶ丘の合計が全体の約二七%あることを知ると今更のごとく盗犯被害が多いといえる。

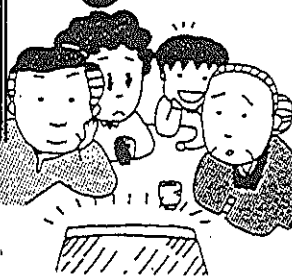
・自分で出来る自衛策をしつかりと、しかも確実に励行しよう。自分の不始末を他人のせいにして、泣いてもおそい。

・自転車・車上狙いなどは、ロックをせずに放置すれば当然に狙われるのに、何と一時の油断をする人の多いことか。ロックをする、物は可能な限り自分の身につけることを励行しよう。

- 119番** のかけかた
 あわてず... (110と同じ)
1. 火事か、救急か。
 2. 場所はどこか。
 3. 何が燃えているか。
 4. 自分の住所、氏名。
- (場所は特にハッキリ)

- 110番** のかけかた
 あわてず、ハッキリ、次のことを通報する。
1. 一なにがあったか。
 2. 一いつ、どこで。
 3. 一どんな事件か。
 4. 一犯人は。
 5. 一自分の住所と氏名。

派出所が留守のときは



周南団地派出所の警官が警らに出ていて留守の時は、派出所玄関右側に非常通報用電話があるので、自由に使用できる。この電話では(徳山警察署が応答する)

(表2) 徳山市内の火災など出動数 (62.1~11/20)

火災	建	山	車	船	そ	計	死	傷	
	物	林			他				
	27	6	2	1	16	52	0	9	
火災外異変	火	油	救	誤	焚	異	水	そ	
	事騒	ガス	助	信号	火	臭	害	他	
	30	25	18	39	5	2	16	21	156

119 防火

氏名	住所	TEL (28局)
藤田 豊	城ヶ丘3-12-12	4027
野村 幸良	桜木 1-7-6	7200
木村 一美	城ヶ丘1-3-11	3400
藤井 謙	城ヶ丘2-10-31	1132
小野 英輔	城ヶ丘4-11-16	2466
岩本 隆一	桜木 2-10-16	1423

防犯連絡所の指導員
 当地区には、次の六名の方々が任命されていますので、防犯に関する連絡は気軽にご相談ください。

白バラ会が火災予防勉強
 桜木地区白バラ会(四十五名)は常に市政を毎月学習しているが、十二月十一日には市消防本部に行き、火災予防など消防全般を勉強する。

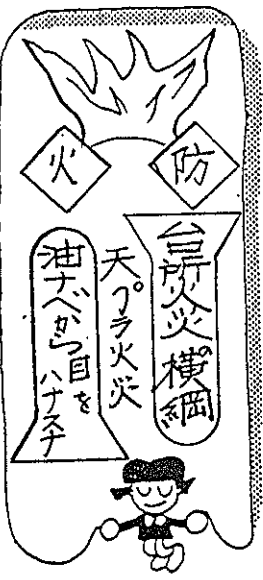
表3は救急車の出動件数であるが、この中で急病が41%を占めている中で、約50%は救急車でなくても済む実状のものがあるらしい。正しく救急車を利用するマナーが極めて悪いということである。ハナ水が出る程度の風邪で救急車を呼ぶがとき常識はウソのような話だが、実際にはあるというから、消防救急隊も大変だとその苦勞に感謝する次第。

(表3) 救急出動件数 (62.1~62.11/20)

急病	960
交通事故	502
一般負傷	269
自損	29
労働災害	34
その他	540
合計	2334

表2の出動件数を昨年同期に比べると、合計数で四十件減少している。ただ、出火原因を分析すると、ヨソごとのように「火」を甘くみて、わざわざ火事を作っているようなことが多いと消防ではハガユがっている。生活の中に火の用心がしみ込むようにキチンとした態度で火を取り扱うことが肝要。

★天ぶらを揚げる最中に火事になる例は毎日のごとく発生している。全建物火災の12%（今年徳山）というから、すばらしい不注意ぶりである。



★鍋の下から火で熱しているのだから、油断すれば火事になるのは当然であるのに、こ

★いったいに主婦の方は、天ぶら油を「アラ」とほんとうに認識しておられるのか。「アラ」とは火がついて燃えるものに決まっているのに。

★電話がかかったら「玄関に来客があった」「乾物を取りにいった」・・・「その少しの間」・・・といつもこうです。

★油に火が着いて火事になるのに「トツゼン」もなにもありません。油は貴方の弁解を待ってはくれないのです。

○儲かります そんな言葉にご用心——
うまい話はそんなにあるものではありません。うまさざるはどこかあかしいと乗ってかかるほうが無難です。



○しつこいな そんな相手は110番——
しつこく勧誘されたので、つい契約してしまったという人がいます。あまりしつこいときは、110番しましょう。



○サインして あとでしまったもう遅い——
悪質業者は、口で言うことと契約書に書いてあることが全然違ってきます。サインをするのは、よく契約書を読んでからにしましょう。

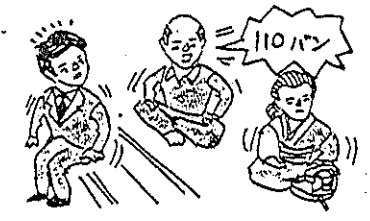


○あなたです! 自分の財産を守るのは
自分だけは大丈夫と思つたときには、もう悪質業者の狙う心の隙ができています。相手はだましのプロ、決して油断はできません。大切なあなたの財産を守るのはあなた自身です。賢い消費者としての知識をつけて、取引にのぞみましょう。

悪徳商法にご用心

最近、消火器やトイレファン等の訪問販売、また街頭で高額の化粧品、食器、鍋等の割賦販売契約をするキャッチセールスのトラブルが多発しています。セールスマンの口上に惑わず、はっきり意思表示しましょう。

!!うまい話には裏がある!!



○迷ったら 一人で悩まずまず相談——
セールスマンの言うことを聞きみにして契約するのは後悔のもと。第三者の意見も聞くようにすることが大切です。



○契約は してもお金は後払い——
契約して、その場で全額お金を払ってしまうと、後で解約できなくなることがあります。お金を払うのは、冷静になってからにしましょう。



コミュニティからのお知らせ!!

資源回収 地区婦人会

とき一十二月二十日(日)九時半から
(クリーン作戦の日)

扱い物品一古布、古新聞、古雑誌
ダンボール、空缶、びん類

収集場所一門前公園から城南公園
まで八ヶ所(時間順)

※詳しくは、各婦人部からも
連絡あり

「コミュニティふれあい文化講座」

一月十八日を初日として二月にかけて
三回、桜木地区のふれあい文化講座
が開かれる。(別途詳報)

講師・三池 孝尚 先生
(下松、あかい坊住職)

・土井利樹 先生
(広島大学 助教授)

桜木体振から

第3回桜木地区インディアアカ大会
優勝一桜木二丁目(三連勝)

2位一城2、3位一城3 桜3
桜木小学校大掃除(体育館ほか)
12月27日(日)AM9時より

桜木地区コミュニティ推進協議会

新年互礼会 昭和六十三年
一月十日午前十一時

電話がかかったぐらいで、イトモカンタンにその場を離れないで下さい。必ず火を一旦消してからにして下さい。そのために天ぶらの味が少々マスクなると、火事になるよりはマシでしょう。
(消防本部、予防課 談)

夕暮れ時の交通事故が多発

前照灯を早めにつけ(下向き)事故防止に努めよう。

この運動は運転者が車両の前照灯を早めに点灯することによって、他の車両や歩行者に注意を喚起させるとともに自らの安全意識を高め、薄暮時における交通事故の防止を図るものです。

